

シンボルマークについて



日本サービス大賞のシンボルマークは、関係のダイナミズムを表現しています。人と人、人とのものを創造的に結びつけていく、しなやかで強靱なサービスの運動性を象徴するかたちです。ものや技術を融合させ、それを新たな価値へと飛躍させていく思考やストーリーを内包するものとしてご覧ください。

グラフィックデザイナー 原 研哉

主催団体について



公益財団法人 日本生産性本部

日本生産性本部は、企業、労働組合、学識者により構成されている中立的な組織であり、「雇用の維持・拡大」「労使の協力と協議」「成果の公正な分配」を基本的な考え方として、1955年(昭和30年)から生産性運動を展開しています。生産性向上に資する調査・研究・政策提言や研修・セミナーによる人材育成、コンサルティングなどを通じて、生産性向上を実現し、日本経済の発展、国民生活の向上および国際社会への貢献に寄与しています。

SPRING サービス産業生産性協議会

サービス産業生産性協議会(SPRING)は、サービス産業の生産性向上を実現するため、産学官が連携する共通のプラットフォームとしての役割を担っています。サービス産業は多種多様であり、また多くの分野にわたるため、抱えている課題も様々です。

サービス産業の生産性向上には、“Output(産出)”“Input(投入)”の同時改善が不可欠です。当協議会は、生産性向上に役立つ経営革新ツールなどの情報提供、有効な知識共有のための「場づくり」や業界・企業の自主的な取り組みの支援を通じて、サービス産業のイノベーションと生産性の向上を促し、ダイナミックな成長の実現を目指します。なお、当協議会は日本生産性本部が事務局を担っています。

協賛

受賞企業
(五十音順)



第4回総務大臣賞



第2回優秀賞



第4回地方創生大臣賞



第3回経済産業大臣賞



第3回地方創生大臣賞



第2回農林水産大臣賞



第2回経済産業大臣賞

幹事企業



後援

経済産業省

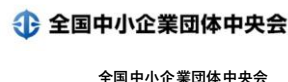
総務省

厚生労働省

農林水産省

国土交通省

内閣府



北海道生産性本部

東北生産性本部

中部生産性本部

関西生産性本部

中国生産性本部

四国生産性本部

九州生産性本部